


【地区別】新たな学校づくりに関するQ&A（2025年11月30日時点）

項目番号	項目	質問	回答	担当課	関連リンク先	本町田	南成瀬	鶴川東	鶴川西	南一	小山田	南三・四	栗原・金井	町三・山崎	更新日	
1	2	計画の広報活動について	鶴川地区のスケジュール変更について、なぜ、このタイミングでの説明会の開催になったのでしょうか。	2024年2月7日に市として正式に鶴川東地区の統合スケジュールの変更を決定し、2024年2月13日に鶴川第三小の新生生説明会が予定されていたため、同日に鶴川第三小の在校生と鶴川第二小の新生生と在校生への説明会を開催いたしました。	新たな学校づくり推進課				●	●						2024/3/31
2	3	計画のスケジュールについて	鶴川駅前の開発が予定されていますが、少子化や統合はそもそも緊急性があるのでしょうか。時間をかけて進めたいいけないのでしょうか。	鶴川駅周辺の開発は、鶴川駅周辺の安全性、利便性の向上と、鶴川駅南口の居住環境の向上を目的としております。児童数の変動に影響する可能性はありますが、少子化と施設の老朽化、子どもたちの教育環境の整備のため、当初の計画通り進めたい思っております。	新たな学校づくり推進課				●	●						2024/3/31
3	3	計画のスケジュールについて	なぜ、鶴川地区はこのタイミングでのスケジュール変更になったのでしょうか。	鶴川第二小の敷地北側の斜面が土砂災害特別警戒区域となっており、新校舎建設時にこの指定を解除するには新たに擁壁改修などの工事が必要だと2024年1月に判明しました。そのため、敷地の安全対策の実施と併せて教育環境への影響を最小限に抑えるために、鶴川東地区のスケジュールを変更しました。	新たな学校づくり推進課				●	●						2024/3/31
4	3	計画のスケジュールについて	鶴川東地区の児童は2029年に統合され、2033年からは鶴川第二中と畏光寺中の建設の影響を受けます。結果として、小学校入学から中学校卒業まで影響を受ける児童が出てしまいますが、統合時期を見直すなど、配慮はできませんか。	適性規模・適正配置を契機とした新たな学校づくり推進計画は、小規模校が早期に適正規模となることを重視しながら、学校施設の老朽化状況も考慮し、統合時期や建て替える順番を決めております。なお、新校舎建設中は、児童の教育環境への影響を最小限に抑えるための配慮を行います。	新たな学校づくり推進課				●	●						2024/3/31
5	3	計画のスケジュールについて	2029年度から小山田南小に仮校舎が建設、統廃合に向けての準備が始まると聞きました。本来はもう少し早いスケジュールだった筈でしたが、一部署名により、一旦そのスケジュールが延期しました。しかし結局、近いうちに統廃合すると聞きました。数年先延ばしになっただけで統廃合は変わらないのであれば、初期スケジュールでよかったのではないのでしょうか。また、工事期間も長く、せめてもう少し短くならないのでしょうか。	新たな学校づくりでは、少子化や学校施設の老朽化に対応しながら、より良い教育環境を実現するため、計画的に施設整備を行うこととしております。しかし、2021年5月に「新たな学校づくり推進計画」を策定して以降、急激な施設整備費の高騰、労働時間の規制強化による工期の延長といった社会環境の変化が生じており、このような中でも適正規模・適正配置と教育環境の整備を着実に推進していくため、2025年4月に推進計画の一部修正を行いました。この中で、小山田・小山田南地区に関しては、小山田小学校が単学級化（小学1年生から6年生で1クラスの学年がある学校）している状況があり、優先して統合の必要がある学校と位置付けています。学校の建替えに係る期間について、当初の計画では、計画策定・設計に3年、建設に3年としていました。しかし、設計期間や各種申請業務の審査期間の長期化や、2024年度から実施された建設業の時間外労働規制や建設労働力の減少等により、設計や建設の期間がこれまで以上に必要となります。このような状況を踏まえ、小山田地区については、設計4年、仮設校舎の建設を含めて5年の期間をみて、事業スケジュールを設定しています。	新たな学校づくり推進課						●					2025/11/30
6	4	通学について	・学校統合時の通学路はどのようにしますか（通学路の安全対策はどのように進めていますか） ・通学路の検討状況について教えてください ・通学路の危険な区域・道路標識やガードレールの設置はしていただけないのでしょうか。	学校統合時の通学路の設定と安全対策は検討課題の一つであることから、「新たな学校づくり基本計画検討会」において、地域の実情を踏まえて、通学路や安全対策について検討します。具体的には、統合対象校の既存の通学路を活用し、安全対策を継続して実施するとともに、新たに通学路として設定される箇所については、必要な安全対策を検討します。検討結果を踏まえて学校関係者、警察、道路管理者、教育委員会等による合同の安全点検を実施し、統合新設校の開校までに安全対策に取り組みたいです。通学路の検討状況については、随時「新たな学校づくり推進協議会」資料等をご参照いただけたらと、また、この新たな学校づくり通信等において保護者の皆様へ随時お知らせします。	学務課		●	●	●	●	●	●	●			2025/11/30
7	4	通学について	中学校は通学路が無いので、通学に際してどのような安全対策を考えていますか。	現在中学校においては通学路を設定していません。小学校を対象にして実施している通学路点検において、安全対策を講じていることから、中学生の通学経路においても、一定の安全確保は図られていると考えています。通学距離が長くなることにより、部活動後の時間に照明が暗く無い箇所があるなど具体的な危険箇所がございましたら各管理者をご案内いたしますのでまずは教育委員会にご相談ください。	学務課									●	●	2024/3/31
8	4	通学について	通学区域が広がるので通学が心配です。通学路に防犯カメラなどの設置は検討しているのか。	現在、町田市では町田市立小学校1校あたり通学路上に5台の防犯カメラを設置しています。学校統合に伴い通学区域が広がることに対して、必要に応じて既存の防犯カメラの設置箇所を変更することを検討しています。	学務課		●	●	●	●	●	●	●			2024/3/31
9	4	通学について	通学路の安全点検は季節や時間帯を変えて実施しているのでしょうか。	既存通学路の安全点検は、6月〜7月の日中に隔年で実施しています。学校統合に伴い新たな通学路候補となる箇所については、既存通学路の点検とは別に実施しています。	学務課		●	●	●	●	●	●	●			2024/3/31
10	4	通学について	通学路の安全対策の進捗状況について、説明会を開催していただけないでしょうか。	通学路の安全対策の進捗状況については、説明会のみならず、今後も「まちだの新たな学校づくり通信」等の広報媒体を活用して進捗状況をお伝えします。	学務課		●	●	●	●	●	●	●			2024/3/31
11	4	通学について	通学路の安全対策として、ハード整備はどのようにしていきますか。	道路標識やポストコーンの設置、白線の塗りなおし等、道路・交通事情により対策は多岐に渡ります。交通管理者・道路管理者等との合同安全点検を踏まえて整備を行います。	学務課		●	●	●	●	●	●	●			2024/3/31
12	4	通学について	通学路の見守りはどのような方が、どこに配置されますか。	現在の通学路の見守りは、学校・保護者組織・地域等が一体となって見守り等を行っています。現在検討中の想定通学路を基に、今後学校・保護者組織・地域等において検討します。	学務課		●	●	●	●	●	●	●			2024/3/31
13	4	通学について	安全面を考慮し、行きと帰りの通学路を変えることはできるのでしょうか。	往路・復路での通学経路の変更については、個別に学校にご相談下さい。	学務課		●	●	●	●	●	●	●			2024/3/31
14	4	通学について	鶴川地区のスケジュール変更により、2024年度の新生生だけでなく、2025年度以降の新生生も学区を違えますか。	通学区域緩和と制度で、受入枠がある場合に限りませんが、小学校は指定校の隣接校、中学校は市内全域の学校を入学先として選ぶことができます。	学務課				●	●						2024/3/31
15	4	通学について	鶴川地区のスケジュール変更による入学先変更の周知を、ただ通知を送るだけでなく、という理由で延期をし、通学先を変更することでのような影響があるのか工夫すべきではないのでしょうか。	延期をした理由、どういった影響があるかについての説明会を2024年2月13日(火)、新生生及び在校生の保護者を対象に行いました。また2024年2月16日(金)には、鶴川第二小、鶴川第三小の新生生の保護者全員に経緯と影響を記載した文書と2024年度の入学先の変更申請書を送付しました。今回の変更により隣接校への入学を希望する場合は2024年3月6日(水)まで申請を受け付けます。	学務課				●	●						2024/3/31
16	4	通学について	鶴川西地区の子どもは、鶴川東地区のように通う学校を選ぶことはできないのでしょうか。	2029年度に(仮称)鶴川中央小の学区の一部（旧鶴三小の学区の一部である鶴川1丁目、能ヶ谷1・2・7丁目、広神町）を(仮称)鶴川東小の学区に変更します。その際学区変更対象地域にお住まいの在校生については、在籍していた(仮称)鶴川中央小を選択することもできます。(仮称)鶴川東小と(仮称)鶴川中央小両方選べるのは、学区変更がある地域のみです。	学務課				●	●						2024/3/31
17	4	通学について	鶴川第三小を仮校舎として使用する間、スクールバスの導入や通学の安全対策への検討は行いますか。	徒歩での通学を基本としていますが、30分程度での通学が難しい場合に公共交通機関のさらなる活用を進めています。公共交通機関が利用できない場合や公共交通機関を利用してもなお、30分程度の通学が難しい場合には、スクールバス等の導入も含めた通学の負担軽減策について、新たな学校づくり基本計画検討会や新たな学校づくり推進協議会の中で検討していきます。鶴川第二・二小の学区から鶴川第三小学校の位置に通学するための通学路については改めて検討が必要があると考えています。2029年度の統合に向けて、2026年度中にはどのような通学路を設定すべきか検討会等で意見交換を行い、道路管理者や交通管理者（警察）と連携しながら、新たな通学路における必要な安全対策について検討し、統合前年度である2028年度には新たな通学路に必要な安全対策を行ってまいります。	新たな学校づくり推進課				●	●						2025/11/30
18	5	教育環境について	鶴川地区の学校に2024年度・2025年度に入学した子どもは2回お友達の入れ替わりがあります。子どもたちの心のケアは何か考えていますか。	統合時における児童への配慮として、合同授業や合同遠足など統合前に児童同士が交流できるような事前交流を実施します。また、統合時に在籍する児童への特例措置として、学校変更により通学する学校が変わった場合、変更前後どちらの学校も選択できるようにします。	指導課 学務課				●	●						2024/3/31
19	5	教育環境について	鶴川地区のスケジュール変更により、学級数が増えますが教育内容は変わりますか。	基本的な教育内容は学習指導要領に沿って進めているため変わることはありませんが、学級数が増えることで協力的な学習がしやすくなります。	指導課				●	●						2024/3/31
20	5	教育環境について	統合を見越して鶴川第二小を選びましたが、統合時に校舎が変わるのであれば、下の子どもは鶴川第三小を選びたいです。兄弟間で学校が異なると、行事が重なる可能性があるで配慮できませんか。	学校行事は、各学校が決めているため、兄弟間で学校が異なる行事が重なる可能性があることを、鶴川地区の校長先生に伝えています。	指導課				●	●						2024/3/31
21	5	教育環境について	鶴川地区のスケジュール変更により、児童数が増えるので、クラス替えはいらなくなりますか。	クラス替えは、人間関係の固定化によって子どもたちの成長が妨げられるのを防ぐことを目的としています。また、新しい人と関わり、関係性をつくりあげ、社会性を身につけることも目的としています。さらに、人間関係をリセットするタイミングでもあります。そのため、児童数の少ない多いに関わらずクラス替えを行っています。	指導課				●	●						2024/3/31

[illegible]

[illegible]

	14	放課後子ども教室「まちとも」について	鶴川第三小の和室を転用するのですが、まちともで使っています。教室数は足りませんか。	仮校舎に移動している期間も「まちとも」の活動は仮校舎を利用して続くことになると考えています。	施設課 児童青少年課					●	●							2024/3/31	
79	15	特別支援学級・通級指導・特別支援教室（サポートルーム）について	鶴川地区は2029年度に特別支援学級の児童も統合になりますか。	2029年度に特別支援学級の児童も統合となり、通学先が鶴川第二小から鶴川第三小の位置の仮校舎になります。特別支援学級と通常の学級の児童同士の事前交流や事前の校舎体験等を含めて交流を深め、統合校同士でも情報共有し連携を図ってまいります。	教育センター					●	●							2024/3/31	
80	16	保護者組織（PTA）について	各校PTAが関わっている学校開放プールはどのようになっていますか。	夏期学校プール開放事業については、安全面への配慮や教員・保護者の負担軽減等の課題により、従来どおりに実施することが困難な状況です。そのため、2023年度以降は、市立室内プールに加え、学校温水プール3校(町田第一中学校・南中学校・鶴川中学校)といった公共の屋内施設を活用し、事業を実施することで、外気温や天候に左右されずに安定的かつ、継続的に多くの子どもたちにスポーツ活動の場を提供していきます。	生涯学習総務課 スポーツ振興課			●	●	●	●	●	●	●				2024/3/31	
81	17	イベントや歴史の継承について	統合した年の卒業式はどのように挙行されますか。旧学校の児童・生徒で卒業式を行いますか。	卒業式については、原則在籍している学校で実施することになります。その後、旧学校の児童・生徒で集う機会の設定等については、当該校同士で検討し、必要に応じて設定することが考えられます。	新たな学校づくり推進課			●	●	●	●		●	●	●	●		2024/3/31	
82	18	学校跡地について	廃校となる学校跡地の活用は、どのように検討を進めますか。	学校跡地を含む市有財産は、市民の貴重な財産であることから、市民サービスの向上と安定的な財源確保の観点から処分・貸付などを含めた効果的な利活用を図ることが重要です。その一方で、学校は、教育活動(授業・部活動)の場としてだけでなく、災害時の避難施設など、地域のお住まいの方にとって、地域の状況に応じた地域の活動の場としても、身近な場所となっています。そういったことから、学校跡地の活用は、「市有財産の戦略的活用に関する基本方針」に加えて、地域にとって必要な機能を統合新設校や周辺施設等へ引き継ぐことなどを示した「学校跡地の活用に関する基本的な考え方」※を基に検討を進めていくこととします。さらに、学校跡地活用の検討にあたっては、それぞれの学校跡地を単独で考えるだけでなく、市全体のなかで、今後の公共の需要やまちづくりの視点などを踏まえながら、広く検討していきます。  ※「学校跡地の活用に関する基本的な考え方」 ○地域にとって必要な機能は、その地域における統合新設校や、周辺施設等へ引き継いでいきます。 ○校舎などの建物は原則として取り壊します。 ○「市有財産の戦略的活用に関する基本方針」に基づき、民間事業者等への貸付・売却なども含めた、効果的な利活用を図ります。  ■市有財産の有効活用について <a href="https://www.city.machida.tokyo.jp/shisei/gyouzaisai/siyuuzaisann/shiyuuzaisan_top.html">https://www.city.machida.tokyo.jp/shisei/gyouzaisai/siyuuzaisann/shiyuuzaisan_top.html</a>	 町田市ホームページ 市有財産の有効活用について			●	●	●	●		●	●	●	●		2024/3/31	
83	18	学校跡地について	これまでの学校統合後の学校跡地は、どのように活用されていますか。	学校跡地は、これまで様々な活用がされています。 「学校跡地のこれまでの活用事例」 ・旧忠生第五小学校用地は、市立山崎保育園用地として活用 ・旧緑ヶ丘小学校跡地は、町田消防署用地として、東京都に貸付するとともに、緑ヶ丘グラウンドとして活用 ・旧本町田西小学校跡地、旧本町田中学校跡地は、桜美林大学東京ひなたまキャンパス用地として、桜美林大学に貸付 等	企画政策課			●	●	●	●		●	●	●	●		2024/3/31	
84	19	部活動	部活動はどのように統合されますか。	両校の部活動が円滑に統合できるように、事前検討会等を実施し、決めていきます。	指導課											●	●	2024/3/31	
85	19	部活動	統合した後、どの部活動がありますか。	現段階でどの部活動が発定されるかは、決まっておりません。部活動については、両校の生徒の要望も聞きながら、どのような部活動を発定させるかを事前検討会等を実施し、決めていきます。	指導課												●	●	2024/3/31
86	19	部活動	統合前から、部活動同士の練習や合同チームによる試合などを行いますか。	部活動同士の練習については、練習試合や合同練習等を定期的に行ったり、部員がそろわずに、試合に出場できない種目については、合同チームを発定したり、試合に出場することも検討いたします。	指導課												●	●	2024/3/31
87	19	部活動	通学距離が伸びるため、朝練に参加できないことが想定されるが、どのような対応がありますか。	朝練の有無は、それぞれの部活動の実施計画等で確認できます。また朝練は、1週間の内多くても2回程度と想定しています。部活動以外の教育活動によって朝練に参加できない生徒がいます。部活動は、生徒の自主的・主体的な活動であるため、参加できないことでペナルティが課されることはありません。	指導課												●	●	2024/3/31
88	19	部活動	運動部の部活動は統合前から統合して活動して欲しいです。	頂いたご意見を参考に、部活動の統合に向けた課題を整理してまいります。	指導課												●	●	2025/11/30
89	19	部活動	部活動が残るのか無くなるのかは、大きな問題だと思いますが、どうなるのでしょうか。	教員の異動や地域移行による部活動の担い手などを考慮し、どの部活動ができるかな等を検討してまいります。	指導課												●	●	2025/11/30
90	20	標準服	いつから新しい制服になりますか。	新たな学校の開始年度から新しい制服になります。新1年生は新しい制服を着用することになりますが、2年生、3年生については、これまで使用していた制服を使用してもよいこととします。	指導課												●	●	2024/3/31
91	20	標準服	制服のおさがりなどの活用はできますか。	制服のおさがり等の対応については、積極的に検討いたします。	指導課												●	●	2024/3/31
92	20	標準服	制服のお下がりを使いたいです。経済的負担は困るのですが、どうなるのでしょうか。	統合校の標準服の検討にあたっては、保護者への経済的な負担を考慮し、意見交換会等のご意見を踏まえ、新たな学校づくり基本計画検討会において検討してまいります。	新たな学校づくり推進課 指導課												●	●	2025/11/30